

宗祖親鸞聖人ご命日法要

報恩講のご案内



2026(令和8)年

11月8日(日)午後1時～

おつとめに引き続き

午後2時40分～ ご法話 岩田光哲師(さいたま市誓願寺前住職・布教使)

午後3時30分 閉式

報恩講(ほうおんこう)は、親鸞聖人の祥月命日(1月16日)にあわせておつとめする法要で、浄土真宗では最も大切な行事です。一般のお寺では日にちを早める伝統があり、「おとりこし」などと呼ばれます。

親鸞聖人のご生涯は、阿弥陀如来のご本願をよりどころに常に自己をかえりみて、いのちの苦悩を超えてゆく歩みでした。聖人のお姿に学び、み教えを明らかにされたご苦勞に感謝して、お念仏を深く味わわせていただきましょう。

皆さまのご参拝をお待ちしております。

おみがき 10月31日(土)午後2時～

※法要と併せてご参加ください。ご協力をお願いいたします。

浄土真宗本願寺派 三木山 西教寺